

令和4年度小諸市防犯灯ほかLED化事業公募型プロポーザル審査結果

小諸市総務部
危機管理課

令和4年7月11日付で公募した小諸市防犯灯ほかLED化事業公募型プロポーザルについて優先交渉権者及び次点交渉権者を選定しました。

1. 事業名 令和4年度小諸市防犯灯ほかLED化事業

2. 選定委員会

委員長：建設課長

委員：総務部長、財政課長、都市計画課長、懐古園事務所長、危機管理課長（順不同）

3. プレゼンテーションの実施

3事業者提案のプレゼンテーションを実施し、それぞれプレゼンテーション20分ヒアリング10分により行いました。

日時：令和4年8月10日

場所：小諸市市民交流センター

4. 最優秀提案者（優先交渉権者）の選定

審査委員会による審査の結果、次の事業者が最優秀提案者として選定されました。

事業者名（代表者）	提案金額
三井住友ファイナンス&リース株式会社	109,995,600円

次点：B事業者

なお、各事業者提案の評価点は以下のとおりでした。

事業者名（代表者）	評価点
A事業者	75.10点
B事業者	78.99点
三井住友ファイナンス&リース株式会社	81.68点

順番は上からプレゼンテーション順番（満点＝100点）

5. 審査総評・選定理由

今回の参加いただいた3者は、それぞれ本市の現状と課題を踏まえたうえで十分な内容を備えており、本事業に対する提案者の熱意や意欲を感じることができました。本市が提示した募集からプレゼンテーションまでの期間は非常に短期間にもかかわらず、優れた提案を提示いただき、各事業者へ選定委員会一同、感謝と敬意を表します。

今回プロポーザルで提案を求めた評価対象について、優先交渉権者に選定された『三井住友ファイナンス&リース株式会社』の提案は、事業への理解度や展望が当市の意図に対して無駄がなく十分に満たされており、また調査・施工面だけではなく、特に当市の課題である維持管理について、高く評価しました。また、事業効果も高く、地元業者を優先的に活用した事業費還元提案は特に高い評価としました。限られた工期の中で、地元の声などを反映した十分な取り組みと効果が得られる見込みが先行事例を含めて期待できると判断しました。